



令和5年度前期入所式

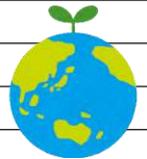
令和5年度前期入所式が、4月6日(木)に挙行政され、前期教育研究員(第58期)2名、特別教育研究員(しのめ教室担当)1名の計3名が入所しました。入所式では県教育庁島尻教育事務所長、南部広域行政組合教育委員会教育長、原籍校長の激励を受け、「子どものポジティブな行動を支援する仕組みや枠組み作りの研究をしたい」「学校が楽しいな、明日も学校に行きたいなと思える児童が増えるような魅力ある学校・学級作りを目指した実践をしていきたい」と抱負を述べていました。指導講師の先生方にご指導いただきながら、これから研究に勤めます。



研究領域	教育研究員	指導講師
小学校 生徒指導	高嶺小学校 室根広菜	琉球大学教育学部 下條満代
小学校 特別支援教育	南風原小学校 當銘春菜	琉球大学教育学部 權借珍
教育相談 (しのめ担当)	南風原中学校 新崎公子	公認心理師 宮城元子

5月の主な予定

8	月	ミーティング
		指導講師検討会③~5/12
9	火	三線クラブ①
		ヒアリング(理論・授業構想)
10	水	所外研修(図書関連施設見学)
11	木	第1回理事会
		スタッフ会議
12	金	所内講座「授業づくり・評価」
		幼児教育短期研修(基礎)
16	火	しのめ教室開室セレモニー
		室内検討会
17	水	所内講座「検証計画」「指導案作成」
18	木	三線クラブ②
		所内検討会(理論、授業構想)
23	火	三線クラブ③
24	水	ヒアリング(指導案)
25	木	第3回組合議会
		スタッフ会議
30	火	三線クラブ④
		第1回島教連理事会



所外研修(組合関連施設)

組合関連施設「糸豊環境美化センター」「美らグリーン南城」を見学しました。生活しているとどうしても出てくるゴミですが、ゴミ処理には多額のお金がかかります。今回の見学を通して「ゴミ分別の大切さ、3R、学校における環境教育の大切さ」を改めて実感しました。

【研究員感想】

- これまで授業で3R(リデュース、リユース、リサイクル)を教えたことがありますが、この3Rがより大事だということ、分別することの必要性を肌で感じました。自分の出すゴミと直結することなので、子どもたちにもすぐに伝えたいと思いました。
- 私たちが毎日出しているゴミがこうして何十年もの時間をかけて処理されていることを知り、ゴミを減らす工夫や分別、リサイクルできるようきれいに捨てることを心がけないといけないことを実感しました。子どもたちを巻きこみ授業や生活に活かしていきたいです。



自己決定を促す言葉かけ



周りに、困っている子いませんか？子ども達にどのような言葉かけをしていますか？つい強い口調で「まだ？」「なにしているの？」と言ってしまい、後悔することも・・・

自己決定を促す言葉かけで子どもの主体性を伸ばしていきたいものです。「最新の脳研究でわかった！自律する子の育て方」

に、子どもに自己決定を促す「3つの言葉」が紹介されています。3つの言葉がけを繰り返すことで、子どもは自分の考えを言語化・自己決定し、当事者意識をもって課題解決できるようになるようです。この「3つの言葉」を日々目につく場所に貼り、意識して使っていきたいですね。ぜひ上面像をクリックしてコピーしてご活用ください。

